

こころん



可児市社協
イメージキャラクター
「こころん」

皆様からの温かいお気持ちに心より感謝いたします

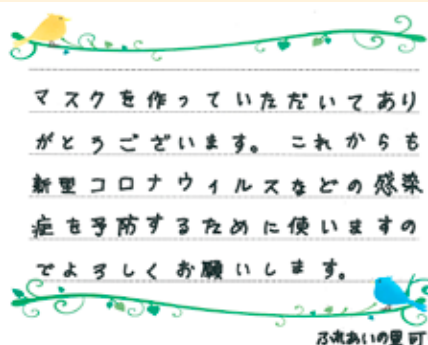
「新型コロナウイルス感染症予防のために」と市内外の個人や団体のみなさまから、多くのマスクの寄付をいただき、誠にありがとうございます。

中には、100枚の手作りマスクを寄付された方もおり、いただいたマスクは寄付者の意向に添い、5月17日（日）に開催された「こども食堂岐阜ネットワーク」に参加された親子や当協議会の障がい者施設ふれあいの里可児の利用者のみなさんに配布させていただきました。

当協議会へお寄せいただいたマスクは、今後も市内の福祉施設や地域のイベントで配布するなど、有効に活用させていただきます。



▲子ども食堂岐阜ネットワークでマスクを配布する様子



▲ふれあいの里可児利用者からのお礼の手紙

令和2年度社会福祉協議会主催イベントの中止のお知らせ

例年、9月に開催しております以下のイベントについて、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、今年度の開催を中止とさせていただきます。

何卒、ご理解、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

●第45回可児市社会福祉大会・講演会

令和2年9月12日（土）可児市福祉センター ⇒ **中止**

※福祉功労者への表彰は例年どおり行います。受賞者には個別にご案内いたします。

●第23回ふれあいまつり

令和2年9月20日（日）ふれあいの里可児 ⇒ **中止**



令和元年度 事業報告・決算報告

事業報告

◆法人運営事業拠点

- 評議員会（開催回数：3回）、理事会（開催回数：5回）
- 社協だより「こころん」（発行回数：6回）
- 社会福祉大会・社協セミナーの開催（参加者：約350人）
- ボランティア活動の支援（登録：139人、124団体）
- 福祉に関する学習への支援
（福祉講座：21件、体験用具貸出し：13件）
- 福祉ドキドキ・わくわく体験
（開催回数：3回、参加者：66人）
- 学習支援教室の実施（夏休み及び令和元年12月から新規実施、参加者：36人）
- 地区社協への助成（対象：14地区社協）
- 福祉用具の貸出（件数：484件）
- 地域支え愛ポイント制度
（ポイント付与：198団体、登録ボランティア：2,301人）
- 災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施
（参加者：77人）
- 災害ボランティア入門講座の開催
（開催回数：2回、参加者：45人）
- 台風19号災害の被災地の支援活動（職員1名派遣）
- 福祉協力校・園の指定（対象：38校（園））
- ふれあい・いきいきサロンへ普及支援
（登録件数：106件）
- ふれあいいきいきサロンの立上げ支援
（新規開所：7か所）
- 地域で行う支え合い活動への助成（助成件数：47件）
- 福祉団体への活動助成（助成件数：7件）
- 歳末たすけあい友愛訪問（対象：1,496件）
- 生活物品等緊急給付（件数：77件）

◆受託事業等拠点

- 北部地域包括支援センターの運営
- 障がい者生活支援センターハーモニーの運営
（相談件数：6,157件）
- 障がい者基幹相談支援センターの運営
- 福祉リフトカー貸出（貸出件数：377件）
- 老人福祉センター福寿苑の運営（利用者：27,529人）
- 生活困窮者自立支援事業（相談件数：1,406件）
- 心配ごと相談（相談件数：39件）
- 生活福祉資金の貸付（貸付件数：160件）
- 預託金によるサービス（相談件数：12件）
- 入退院支援サービス
（相談件数：45件、契約件数：2件）
- 日常生活自立支援事業（対象：18人）
- 法人後見事業（相談対応件数：130件）

◆介護サービス事業拠点

- 居宅介護支援（ケアマネジメント）（利用者：1,205人）
- 通所介護（福寿苑デイサービスセンター）
（利用者：3,260人）
- 訪問介護（高齢者のホームヘルプ）（利用者：462人）
- 総合支援居宅介護（障がい者のホームヘルプ）
（利用者：248人）
- 計画相談支援（件数：898件）

◆障がいサービス事業拠点

- ふれあいの里可児就労継続B型（利用者：5,481人）
- ふれあいの里可児生活介護（利用者：3,546人）

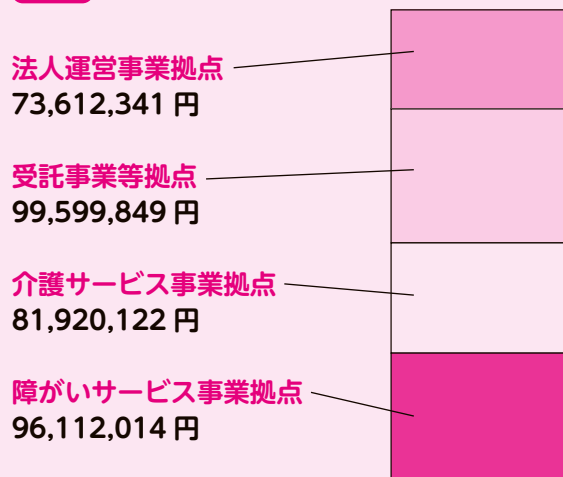
◆関連事業

- 岐阜県共同募金会可児市支会の運営
- 日本赤十字社岐阜県支部可児市地区の運営

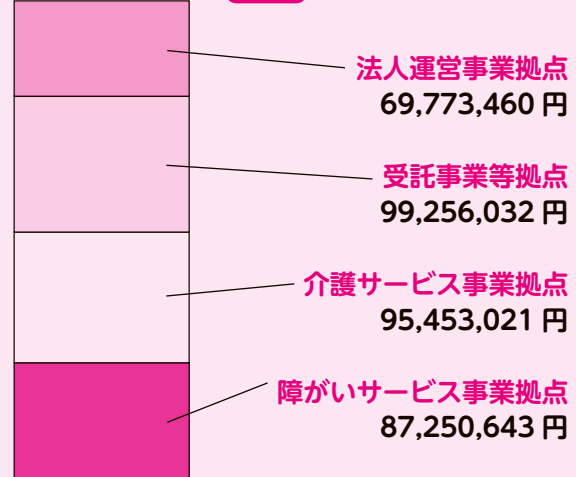
決算報告

令和元年度 決算額

収入 351,244,326 円



支出 351,733,156 円



※事業報告、決算については、詳細をホームページからご覧になることができます。

福祉リフトカー「やすらぎ号(1号車)」が新しくなりました!

- 車種：トヨタ／ノア
- 乗車定員：最大7人まで（車いすかストレッチャーが利用できます）
※詳細についてはお問合せください。

福祉リフトカーは、他にも普通車2台、軽自動車1台があります（ともに車いす1台を含めて4人乗り）。
通院やドライブなど、幅広くご利用いただけますので、ぜひご利用ください。



▲新しくなった「やすらぎ号(1号車)」

〈利用できる方〉

市内在住者で、常時又は一時的に普通乗用車などへの乗車が困難な方など
※初回のご利用時は、会員登録が必要となります。

〈利用料金〉

無料（但し、ガソリン代や有料道路料金、駐車料金などは自己負担となります）

問合せ先

障がい者生活支援センターハーモニー（☎62-5231）

社協からの お知らせ

心配ごと相談

司法書士と民生児童委員が、市民のみなさまの日常生活における心配ごとの相談に応じます。

- 開催日：第2・第4火曜日
- 時間：午後1時～午後4時（受付は午後3時30分まで）
- 場所：可児市福祉センター

福祉用具の貸出し

ケガなどの緊急時や外出時など一時的に福祉用具の利用を必要とされる方に対して、車イスや入浴補助用具などの福祉用具を貸出します。

- 対象者：市内在住者で在宅生活の方
（介護保険など公的なサービスが利用できる場合は対象となりません）
- 貸出期間：1か月以内
- 利用料金：無料

YY ネット **福祉用具のリサイクル**

- ゆずります(7月13日現在)
 - ・紙おむつ等(未開封) ・差し込み便器
 - ・シャワーチェア ・シルバーカー ・スリッパ
 - ・バスアーム ・ポータブルトイレ

問合せ先：生活サポートセンター ☎61-2525

あったかハート

令和2年5月1日から令和2年7月13日までに以下のみなさまから、ご寄付いただきました。心からお礼申し上げます。（順不同、敬称略）

物 品

- 小山輝子
- 松山つよ子
- (株)大桜産業
- 桜ヶ丘ハイツ地区社会福祉協議会
- 伊藤邦子
- 関西電力労働組合 今渡支部
- 公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会



令和2年度 岐阜県知事表彰 受賞団体の紹介

このたび、市内のボランティア団体2団体が長年のボランティア活動の功績を称えられ、岐阜県知事より表彰されました。おめでとうございます。

NPO 法人 かにばそこんくらぶ

(平成12年設立)

- ・「学ぶことは生きること」を合言葉に、会員同士の学び合いから活動をスタートし、現在は市内各所で、初心者向けのパソコンやスマホの講習会などを行われています。

障がい者パソコンサポーターの会

(平成12年設立)

- ・可児市社会福祉協議会からの委託を受け、障がい者生活支援センターハーモニーで開催されているパソコン教室の講師として長年活動されています。



▲受賞された2団体の代表者

「食中毒と感染症」について勉強しました

当協議会の訪問介護事業所では、ヘルパーの資質の向上を図るため、月に1回のヘルパー会議において、様々な研修の機会を設けています。



▲ヘルパー会議の様子

6月のヘルパー会議では、在宅医療で幅広く活躍されている正翔会クリニック可児の管理栄養士である熊谷琴美先生を迎え、調理や買い物支援での注意すべきポイントや、新型コロナウイルス感染症の予防法などについてご講義いただきました。

目に見えない脅威を予防しながら、利用者のみなさまに安心して支援を受けていただくために、どのような配慮が必要かを皆で共有し学ぶことができました。

このような学びを現場で生かしていくために、今後も日々研鑽に努めてまいります。

- 発行 社会福祉法人 可児市社会福祉協議会
- 住所 可児市今渡682番地1(可児市福祉センター内)
- 電話 0574-62-1555
- ファクス 0574-62-5342
- Eメール kanishisyakyo@crux.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www.kanishishakyo.or.jp>

かにししゃきょう

検索

